

## 調査事項(案)

### ◆不登校児童生徒の支援について

(全体に関わること)

- ① 職員の配置状況は。(教育委員会の所管課、担当の人員など)
- ② 事業の予算はどのくらいか。
- ③ 事業の実施に至る経緯と、ソフト面(会計年度任用職員等がいる場合はその採用方法など)・ハード面(施設設備、ネット環境など)の準備(予算も含めて)について。
- ④ 学校に登校できない状況であれば、原則、誰でも通所(サテライトも含む)できるのか。施設を利用するにあたっての条件(累計欠席日数、不登校の理由など)はあるのか。
- ⑤ 出席扱いにする一定の要件は何か。
- ⑥ 昨年度及び今年度(7月末現在)の市内3か所の児童生徒数について。
- ⑦ 定員は決まっているか。また、市内3か所で足りているのか。
- ⑧ それぞれの場所に職員は何人いるか。職員の資格は。
- ⑨ 通所するために必要な手続きはあるか。
- ⑩ 通所する場所は決まっているのか、選択できるのか。
- ⑪ 遠方から通所する児童生徒の割合と交通手段は。登下校について小学生は保護者同伴か。
- ⑫ どんな活動を行っているか。日程は決まっているのか。日課表はあるのか(登下校の時間)。
- ⑬ 事業に対し、在籍校からの反応(意見・感想等)は何かあるか。
- ⑭ 在籍校となごやフレンドリーナウ等どのように連携を図っているか。また、成績処理に関し、どのような連携を行っているか。

(ICT 活用に関わること)

- ① サテライト（笠寺、鶴舞）の教育課程（カリキュラム作成）について。
- ② どのような授業が行われているのか。個別及び一斉指導に対応しているのか。
- ③ 1人1人の学習状況や進度に合わせて学び直せる ICT 環境が整っているか。
- ④ 各児童生徒の学習状況（ログ等）を活用して学習意欲を高める、もしくは維持する指導方法はあるか。
- ⑤ 児童生徒が使用する端末の管理について。貸与している端末の持ち帰りは可能か。可能な場合は、自宅等での使用方法はどのようなものがあるのか。
- ⑥ どのような ICT 教材を活用しているか。
- ⑦ サテライトで出席扱いにする一定の要件は何か。
- ⑧ 保護者の反応は。

## ◆部活動指導員の地域移行化について

- ①部活動指導員の地域移行化に関し、市スポーツ協会などスポーツ関係団体との関りはどうなっているのか。
- ②運動部活動地域推進事業委託している「リーフラス」との委託内容
  - (1) 予算
  - (2) 方法・仕組み
  - (3) 令和4年度は中学校のバスケットボールで実施予定⇒今後の展開
  - (4) 導入までの手順（決定に至るまでの検討内容）
- ③部活動における役割分担（学校・行政・地域・委託）
  - (1) 活動場所・活動時間（曜日）・種目等の決定
  - (2) 上位大会への参加（大会要項等の整備）
  - (3) 保険等、緊急時対応（学校管理下の扱いの有無）
  - (4) 教員が指導者になっているケースは。兼職・兼業はどのようにしているか。
- ④実施状況
  - (1) 子どもの活動状況
  - (2) 保護者の金銭的負担
  - (3) 保護者、子どもからの意見
  - (4) 学校からの意見（管理職・顧問・担任それぞれの立場で）
- ⑤実施した結果
  - (1) メリット
  - (2) デメリット⇒検討事項